

# 福岡の昔話 イノシシと月

脚本・演出 西上寛樹  
音楽・振付 西村りな (劇団 AFRICA)

【お月様のこと】

「大変だ！お月様が元氣ないらしい！」  
動物達が広場に集まって相談を始めます。  
お月様を元気づけるため、  
十五夜の晩に出し物大会をすることになりました。  
しかし、浮かない顔のイノシシ。  
「イノシシ、僕は何も出来な〜い〜」  
ついに泣き出してしまいました…。

福岡の劇団が  
福岡の竹を使って演奏し  
福岡の昔話を演じます

登山から始まり、山で火を囲んで語り、山へ竹を切りに行く。  
役者達が自然を感じ、  
山から様々なことを学びながら創りあげた作品です。



劇団  
さんぽ

一般  
社団  
法人

〒811-2112 福岡県糟屋郡須恵町大字植木 184-22  
TEL.092-692-1123 FAX.092-692-1120  
info@gekidansanpo.com www.gekidansanpo.com

劇団  
さんぽ  
紹介

子どもも大人も一歩、二歩、「さんぽ！」と  
元気に歩き出したいくなる  
作品を生み出したいと  
「劇団さんぽ」を立ち上げました。